

キャラクター名
朝陽 玲央(あさひ れお)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ウロボロス		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17(高校三年生)	性別	男
覚醒	憤怒	衝動	殺戮	初期侵食率	35	%
出自	双子	経験	トラウマ	邂逅	家族	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	1	0	0			1	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	3	1	0			4	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
コネ:噂好きの友人					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
動物使い	P	N			
朝陽 璃央	P 庇護	N 恐怖			
ルー	P 幸福感	N 恥辱			
坂詰 雫	P 友情	N 嫉妬			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:	3		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
尾を食らう蛇	1	4	セット	至近	自身	自動	-	
効果: HP1D点失う 「オヴァード」に1点でもダメージと書かれたアイテムを1つ使用								
背徳の理	1	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: オヴァードに1点でもダメージ シーン間追加組み合わせの判D+Lv*2								
雨粒の矢	1	3	ダメージ	視界	シーン(選択)	対決	-	
効果: 射撃 攻+Lv*2 CR組合不可								
アニマルテイマー	3	3	ダメージ/リア	-	-	-	-	
効果: 判D+Lv+1								
アニマルアタック	3	2	ダメージ	視界	-	対決	D0	
効果: 射撃 攻+Lv*4 1対3回								
原初の赤:増加の触媒	3	3+1	ダメージ	-	-	-	-	
効果: 攻+Lv*3								
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 判定直後 ダイス目1つを10に 1対Lv回								
猫の道	★							
効果: 近道を行くぜ								
傍らの影法師	★							
効果: 自分の影を黒い猫に変えて連れ歩いている。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

《性格》
明るく仲良く元気よくがモットー。メンタルタフネスが高い。動物にめちゃくちゃ好かれやすく、本人は猫が一番好き。常に黒猫のルーを連れ歩いている。犬が苦手。理由は昔野犬に襲われたことがあるから。勉強はそんなに好きではないが、新しいことには興味を持ちやすい。とても好奇心旺盛。

家族構成は祖父母に両親、それから双子の弟がいる。弟の名前は璃央。璃央も明るい性格をしているが玲央よりは落ち着いている。

一人称:俺/二人称:君/他:〜っち/弟のみ:璃央
「俺は朝陽玲央。よろしく!あ?こいつ?こいつはルーって言んだ。可愛がってくれよな!」
「うわわわわわわっちは勘弁して~~~~~!!!!!!!」

《覚醒の経緯》
弟の璃央と山で遊んでいるときに野犬に襲われ、そのとき璃央君を傷つけられたことに憤怒して、覚醒した。覚醒と同時に島中の猫が彼の周りに集まってきて、兄弟を守り、野犬を追っ払った。この野犬が何だったのかはわからない。自然にいたのか、それとも誰かの差し金だったのか…。とにかく、これが覚醒のきっかけであり、玲央のトラウマとなっていることは確かである。この出来事は支部長である八乙女にも勿論気付かれて、チルドレンとして支部に所属するきっかけにもなった。

また、この事件後から玲央は無意識に《傍らの影法師》を使い、黒猫を連れて歩くようになった。深い意味はないが、単純に本人が犬などの外敵に恐怖心を抱いているからのようである。